

## 中国：江蘇衛計委 12 月度感染症月報で H7N9 鳥フル患者 54 名と発表

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2017-01-09 14:26 来源：江苏省卫生计生委

江蘇省は 2016 年 12 月 1 日 0 時から 12 月 31 日 24 時の甲乙類法定報告伝染病発症者は 8028 人、死亡 48 人だったと発表した； 12 月度は、ペスト、コレラ、SARS、ポリオ、ヒト感染高病原性鳥インフルエンザ、日本脳炎、炭疽、百日咳、ジフテリア、新生児破傷風、レプトスピラ症、住血吸虫症で発症報告がゼロであった以外、その他の 16 種類の甲乙類伝染病で患者の報告がなされた。 報告された伝染病のワースト 5 は、肺結核、肝炎、梅毒、淋病、猩紅熱であり発症者総数の 92.89%を絞っていた。 報告死亡者数のワースト 3 は；エイズ、H7N9 鳥インフルエンザ、肺結核で、総死亡者数の 82.33%を占めていた。

- 冬期に入ってから、江蘇省の H7N9 鳥インフルエンザ患者が増大し、専門家が分析した主要な原因は：
- 一、 冬～春の季節は気道感染症が多発し、モニタリングデータでは 2016 年 11 月中旬以来江蘇省の医療機構が診察したインフルエンザ様患者が外来者数に占める比率は、前年と同レベルにあること；
  - 二、 最近の気候変化と関連しており、2016 年 10 月以来、江蘇省では長雨、多湿、平均気温の高い日が続き、鳥インフルエンザが外部環境で生存する時間を延長し； 更に、入冬以来に頻繁にヘイズが現れており、人体の気道粘膜を刺激し、ウィルスに対する抵抗力を弱めたこと；
  - 三、 地方の活禽販売市場には鳥インフルエンザの汚染があり、活禽市場等外部環境のモニタリングによれば、H7 型のウィルス陽性率は 2016 年 12 月には 15.79%となっており、その殆どは H7N9 であったこと； これに加えて、活禽販売市場の管理措置（定期的な休場、消毒、清掃、残存屋台ゼロ等）が徹底できておらず、人々の暴露と感染発症リスクが増加したこと。 同時に、モニタリングにより、H7N9 が散発的なものであり、H7N9 ウィルスが発症する病原性や感染力には変化はなく、報告された患者の特徴と感染モデルにも未だに明確な変化は見られていない。 最近、各地では活禽販売市場の管理措置が強化しており、一部の市や県では既に 2017 年元旦前に活禽の交易を暫時閉鎖しており、専門家は江蘇省では、現時点で H7N9 画題範囲に流行するリスクは極めて小さいものと認識している。 専門家は、市民に良好な個人衛生と環境の衛生を保持し、極力活禽の交易市場には近づかず、鳥類とその汚染物の環境に接触することを避け、感染リスクを下げるようにとアドバイスしている。

月報の中では、H7N9 鳥インフルエンザ発症者数は 54 例、死者数は 14 例となっている。

（宮本注： 同省衛計委月報を中文の『関連リンク』においておきます。 実際にはその月報の最後にあるリンクをクリックすると同月の甲乙丙類感染症発症者・死亡者数リストがワードの文書で開き、その最後の段が H7N9 になっています。 確かに 54 人が発症、14 人が死亡したことになっていますが、FIC 情報発表などで同期間に確認がとれたというか、すっぱ抜かれた患者数は僅かに 3 人のみ。 『隠蔽体質の江蘇省』と指摘されてもしかたないですね。）

<http://www.flu.org.cn/scn/news-18871.html>

..... 以下は中国語原文 .....

## 中国：江苏省卫生计生委公布 2016 年 12 月全省法定报告传染病疫情 (H7N9 报告 54 例)

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2017-01-09 14:26 来源：江苏省卫生计生委

2016 年 12 月 1 日 0 时至 12 月 31 日 24 时，江苏省共报告甲、乙类法定报告传染病发病 8028 例，死亡 48 人；本月除鼠疫、霍乱、传染性非典型肺炎、脊髓灰质炎、人感染高致病性禽流感、乙脑、炭疽、百日咳、白喉、新生儿破伤风、钩端螺旋体病、血吸虫病无发病报告外，其余 16 种甲、乙类传染病均有病例报告。报告发病数居前五位的病种为：肺结核、肝炎、梅毒、淋病、猩红热，占报告发病总数的 92.89%。报告死亡数居前三位的病种为：艾滋病、人感染 H7N9 禽流感、肺结核，占报告死亡总数的 83.33%。

进入冬季以来，江苏省人感染 H7N9 禽流感病例增多，专家分析主要原因有：一是冬春季是呼吸道传染病的多发

季节，监测数据显示 2016 年 11 月中旬以来江苏省医疗机构接诊的流感样病例占门诊病人总数的比例高于往年同期水平；二是与近期气候变化有关，2016 年 10 月以来，江苏省阴雨天气偏多，空气湿度大，平均气温高，有助于延长禽流感病毒在外环境的存活时间；此外，入冬以来雾霾天气频繁出现，刺激人体呼吸道粘膜，降低了对病毒的抵抗力；三是一些地方活禽零售市场存在禽流感病毒污染，活禽市场等外环境监测显示 H7 型病毒阳性率在 2016 年 12 月达到 15.79%，且绝大多数为 H7H9 阳性；加上活禽零售市场的管理措施（如定期休市、消毒、清理、零存栏等）落实不到位，增加了人群的暴露和感染发病风险。与此同时，监测表明 H7N9 疫情仍呈散发态势，未发现 H7N9 病毒发生致病性、传播力的改变，报告病例的人群特征和感染模式也未发生明显变化。近期，各地强化落实对活禽零售市场的管理措施，部分市、县已于 2017 年元旦之前暂停了各类活禽交易，专家认为江苏省现阶段发生 H7N9 大范围流行的可能性极小。专家提醒广大市民保持良好的个人卫生和环境卫生，尽量不去活禽交易市场，避免接触禽类和其污染的环境，以降低感染风险。

其中人感染 H7N9 禽流感发病数 54 例，死亡数 14 例。

相关链接：

<http://www.jsbst.gov.cn/wsxx/nrglIndex.action?catalogID=4028816b2ba99317012ba99950740003&type=2&messageID=ff80808159433fad015981a71c580427>

20170109B 中国：江西衛計委 12 月度感染症月報で H7N9 鳥フル患者 54 名と発表